

廣 報 東 白 川

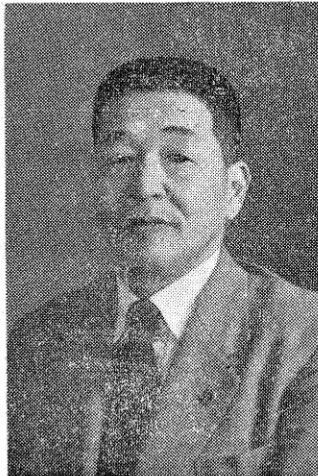
發行所 岐阜県加茂郡公民館
東白川村印刷所
今井印刷

新年のことば

東白川村長 河田勘市

輝かしい茲にその輝かしい業績の数々に出場克く致すこと、思い出を呼び、新春にあたり、皆様と共に、本村の方のご健康を祝い申し上げます。健康であること、心身共に健康な村民であることが、また消防団に素本村自治育の場における村内各学校の健康教育は多年にわたる絶大なご支援助力賜り、村内小学校の代表として、全国健康優良校へ日本一に選ばれましたことは、先づもつて特筆大書すべき慶事でありまして、本村の十年、二十年後の将来に大きな歩みをおこすこと、このよき環境の中、心身共に健康であること、女子バレーチームが県大会

に出場克く致すこと、思い出を呼び、新春にあたり、皆様と共に、本村の方のご健康を祝い申し上げます。健康であること、心身共に健康な村民であることが、また消防団に素本村自治育の場における村内各学校の健康教育は多年にわたる絶大なご支援助力賜り、村内小学校の代表として、全国健康優良校へ日本一に選ばれましたことは、先づもつて特筆大書すべき慶事でありまして、本村の十年、二十年後の将来に大きな歩みをおこすこと、このよき環境の中、心身共に健康であること、女子バレーチームが県大会



消防団の活躍はめざましく、日頃の訓練を活かして、風倒障害木の除去に、道路の開通に、電信電灯の復旧にと、献身されたことは、村民共しく感謝するところにして、社会公共のためにはその努力を惜まざる精神に、ふれ、全く東白川村のよさを必々と感じたのであります。

産業経済の向上は自治発展の基盤であり、その中心母体である東白川農協は、いまや県下に誇り得る農協として活躍しており、生産の向上には指導部の陣容強化、道路開発は、産業経済文化の発展に大きな役割をも果たし、本村の林道はその延長

「皇太子ご成婚記念事業」として成人の山で、植樹祭を行つたことは、意義深くこれを契機に、なお一層全山緑化の実を挙げよう努力することこそ、私共の重大なる責務であると考へます。

政治経済、産業、文化の向上に大きく貢献する郵便事業は、私共日常生活にも欠くことのできない重要な業務であります。東白川郵便局は、東白川の歴史も古く、その建物も最近の業務増大により狹隘をつげ

いた折、近代的建築を講ずる新庁舎が完成し、村の中央に堂々とその美観を添えましたことは、今後とも等閑視できない問題であり、特に最近では成人病率が多く、誠に憂慮にたえません。人間投資の途を開いて、有為な人材として永く生氣溢らつたる風を養ひ、老衰病を防止し、その機能を充分發揮せしめるように努めることが今後、課せられた問題かと存じます。

私共この世に生を受けて人生百歳、宇宙天体より観ると、人生も全く微々たる感がいいたします。この短い人生をお互いに仲良く美しい気持で暮らしたいものであります。徒らに事をおこす、或は人をねたみ、或は人をヒポウして四六時中、誠に氣持で暮らすことなど、誠に氣の毒であると共に、愚の骨頂と云わざるを得ません。

いよ／＼清新の氣に満ちた輝かしい新年を迎えましたが、清々しい気持で、村民皆様と共に理想郷の実現に精進すべき覚悟を一層固くし、皆様のご多幸を祈念して年頭のご挨拶といたします。

年頭の辞

東白川村
議会議長 桂川富次郎



当の被害があつた
とはいえ秋の稔り
には大した影響も
なく、村民待望の
五年続きの豊作が
実現し、千五百有
余石の政府売渡米
を完了いたしました

謹んで昭和三十五年の
新春をお祝い申し上げます
かえり見ますれば、昨年
はあの恐ろしかった伊勢湾
台風も、山林や家屋には相
多し何かと心配されてき

若人に希望と勇気を 1月15日は「成人の日」



ました町村合併の問題も、
昨年を契期にこれが終止符
を打ち、いよ／＼新しい
年と共に、新農村建設計画
の樹立に依り、新しい村
づくり村民一致の体制に
よりまして邁進すべき年で
あるかと存じます。村民の
皆様方には、どうか今年こ
そはの底力を大いに發揮さ
れましてご協力たまわらん
ことをお願い致します。

新らしい村づくり事業と
して現在進行中の営農五カ
年計画を引つゞき推進する
ことは勿論であります。が、
昨年の伊勢湾台風以来、国
を挙げて、治山治水の問題
が大きくとり上げられてお
りますとき、特に本村に於
きましては七千町歩の广大
な山林を基盤とした営農營
林綜合計画の樹立推進を強
調する次第であります。

一月十五日は「成人の日」
として、新たに社会の一
員となる青年男女に、成人
となつた自覚をうながしそ
の前途を祝福し、將來への
希望と勇気を与えるために
設けられた国の祝日にあた
ります。

そして、この日は全国各
地で、この成人の日を祝い
いろいろ催しが行われま
すが、ご承知のように本村
では、数年前から、この村
に最もふさわしい記念事業
として成人の山々による
記念植樹を中心とした行事

造林地の拡大を 条例で定める

本村面積の九割を占める
山林は、公私経済の基盤と
して大きな役割を果してお
る。この山林施策こそ本村
の将来を左右する重要な課
題である。

林施策の根本となる「東白
川村分收造林条例」をつく
り、去る十二月二十四日の
村議会にて可決されました。
この条例は、本村の森林
資源の蓄積をはかり、人工
造林を拡大するため、村と
土地所有者が契約を結び、
地上権を設定し、四十五年
間、この条例は、十二月
二十五日から施行されまし
た。

30~34年産米政府売渡実績

部落名	30年	31年	32年	33年	34年
大口	13	11	16	38	46
下上	13	20	21	45	62
平田	34	30	35.5	54	64
親田	114	110	160	213	275
上親田	127	121	135	211	305
通付	90	89	113	161	184
中神	173	173	203	270	302
加舎	81	68	73	111	144
中西	101	99	128	141	201
向日	81	41	70	100	147
日向	89	69.5	74	71	103
向日	43	72	80.5	102	147
日蔭	78.5	76	93	133	172
栴	55	29	33.5	66	89
黒	96	71	94	175	293
大	140	140	165.5	283	434
拍	101	76	87	139	163
宮	35	38	36	48	61
下	108	97	119	112	144
久	38	62.5	77.5	117	150
合	8	2	17	39	64
計	1738.5	1,640	2,002	2,877	3,856

34年産米

本村最高の成績

三八五六俵を出荷

むかしの米の供出制度が
村開びやく以来の成績を
挙げることができました。

この飛躍的進歩を
挙げたことは天候にめぐま
れたことと云え、八月の中
雨、九月の伊勢湾台風と
相つた天災で相当痛めつけ
られたにもかかわらず、品種
の選択、施肥設計にもとづ
く栽培技術の進歩の結果で
あつて、この尊い経験は更
にことしの稲作にも活かさ
れるものと、期待されてい
ます。

ちなみに、本村の豊作の
年がはじまつた三十年以降
における各部落別の米の出
荷状況は、つぎのような実
績をあげています。

新年のあいさつ

東白川農業
協同組合長
安江 専一



謹んで新年の御喜びを
お祝い申し上げます。

お正月を迎える度に想
うことは、誰れも彼れもが
心の奥底から真に清らかで
和氣に満ちたふん囲氣、み
んな笑顔で限りなく嬉しい
喜びであり、本当にお目出
度いことであると思いま

お正月のようなふん囲氣
もお互いが精神的につくり
出した気分であり、結集で
あるとすると、同胞同志が
和の結合で一カ年間を通じ
日毎に喜び合うことのでき
る人生を作り出したと念

願するものであります。
和の団結こそ村づくりの
あり、各組織、団体、家庭
を問わず、結局は一人々々
の密合であり構成である
以上、社会的にお互いは自
己の権利と義務があり、そ
の責任をよく反省して見た
と思ひます。

民主主義である現在、自
分勝手なふるまひ、な慾望か
ら自分一人の満足を満たさ
んとするのは我慾の表われに
他ならんと考えます。お互
いに反省して、精神の改善
こそ、明日に進展し繁榮の
基礎が成るので、この動機
こそ、年の変わり月であるお
正月がもつともよい。有頂
天になつて、呑んで浮かれ
てうか／＼とお正月をすご
すようなことは、社会人な
らこそ考えるべきだと思ひ
と致します。

迎えた三十五年は一層と
健康で明るい村づくり、
こそつて努力し合い度いこ
とを祈つて、お正月の所信
と致します。

三十四年は、村内に種々
ありなしく嬉しいことが沢山
ありました。これは一朝一
夕の出来事ではない。多年
の積み上げたタピラミ
ッドの型作りで、和の結
晶だと信じます。

和の根源は、五千数百人
の村民が「親しく話し合う」
この話し合いと云うことは
一家、部落、村中ことごと
く充分話し合い理解のもと
に結集し、協力し合うこと
にあるもので、喜びもまた
不幸も一人々々の心から出
来る自由自在の結果で自業
自得と云えます。

（年末たすけ合い運動）

21人 慰問品おくる

貧しい氣の
毒な人たちの
ために、十二
月一ぱい全国
的に展開され
た「歳末たす
け合い運動」
は、本村にお
いても組長さ
んを通じ各家
庭へお願いし
たところであ
るが、村内各

位のあたりかい同情によつ
て、十二月二十日現在一万
七千六百六十円のお金があ
つてまいりました。

村ではこのあたりかい真
心の贈りものを、村内の生
活に困つてゐる氣の毒な家
庭十九世帯をはじめ、長期
入院患者九人、養老院六人
母子寮などの要保護施設へ
入つてゐる人六人、その他
未引揚者留守宅慰問四世帯
に対してそれ／＼の事情に

応じて三〇〇円と五〇〇円
あて配分しました。

な。越原險地の小林ヒ
フミさんから「年末の氣の
毒な方々にあけて下さい」
と金五百円を役場厚生係へ
寄せられています。

つた福祉年金の裁定請求を
したものは老令が二四二名
障害が一名、母子が七名
であるが、このうち既に裁
定になつたものが老令二二
一名、障害一〇名、母子五
名であつて、十二月末、本
人にそれぞれ国民年金証書
が交付されました。

今後この証書によつて指
定の郵便局で年金を受ける
こととなるが、第一回分は
本年三月の予定です。

国民年金

該當者に証書交付

昨年十一月から実施にな

けいじ板

2月農林業センサス 1日農林業センサス 林業面でこまかく調査

先々月の広
報でもお知らせしましたよ
うに、今年の世界のな統計
調査が行われる年です。こ
れは国連が中心になつて十
年目に一回、大規模な調査
を行う年に當るわけ、十
年に一回の農林業センサス
五年に一回の国勢調査をは
じめ重要な調査がほとんど
集中して行われることにな
つています。

そのうちで「農林業セン
サス」はすでに昨年十二月
予備調査を行い、いよいよ
二月一日に本調査を行う段
階になつています。

「農林業センサス」と云う
調査は、いわば農林業の国
勢調査で特に今回は林業の
面で非常にこまかい調査が
計画されています。

調査を受けられる皆さん
にとつて甚だ面倒なこと
ですが、その反面、農業が
農計画により更に飛躍する
ように林業の発展もまた山
林の事態を把握した上で経
営計画によらなければなら
ないと云うことが出来ます
から、この調査を機会に皆

さんご自分の山林の現況を
しつかりつかむためにつぎ
のような調査の内容をよく
調べておいて下さい。

調査事項の概略
★森林生産力の測定
①樹林地、竹林、特殊樹
林別の面積。
②人工林、天然林別の面
積。
③針葉樹林、広葉樹林別
の面積。
④山林の主な年令別面積

★林業の再生産投資の測定
①植林面積（再造林、林
種更新、原野造林別）
②肥培林業をしているか
どうか。
③山林への作業別投下労
力量および労力の種類
★林業生産の大きさと動き
の測定。
①林産物の種類別生産量
（用材、木炭、薪、薪
炭原木、そだ、竹林、
特殊林産物別の販売用
や自家用に用いた生産
量）
★その他これらに付帯する
必要事項

一枚三十円

国税の納税証明

従来国税の納税証明は税
務署にて無料で行なつてお
りましたが、国税徴収法の
改正により、本年一月一日
以後納税証明を受けるとき
は証明書一枚について三十
円の手数料を収入印紙で納
付しなければならぬこと
になりました。なお納税証
明書の請求にあつては次
の事項に注意して下さい。

一、納税証明の請求が出来
るのは請求者本人のもの
に限ります。
一、源泉徴収により納付さ
れた国税については、税
務署で納税証明をうける
ことができません。
一、二年（または二事業年
度）以上の分をあわせて
一枚の証明書に記載され
たときは一年分を一枚と
して計算して手数料を納め
なければなりません。
一、収入印紙の消印は税務
署で行います。

（十九年改定）

青年の声

私たち青年団の活動について、いろ／＼と批判の声を聞かせていたとき、私が「俺んたの若い頃はもつとやつたものだ」と、こんな声を耳にするとき、自分たちの至らぬこと、今日の複雑な社会に反発したくなります。

私たちの青年団活動の内容は、皆さんに知っていたけるようなPRもせず、何をしているかわからないかも知れません。

十年前頃の青年団活動では青年団は良くやつていてと一般の人々から見られていました。そしてその頃の主導権は、村長―校長―青年団長となつていて、村全体がまだ帝国主義的な余波もあつて、これら一部の人間によつて統制されていたようです。それから十有数年、現在の社会を考えますとき、上は政党派ばつ争いの絶えない国会の状態から止まつて、日夜闘争だけに明け暮れている今日この頃の社会、また村民一人一人にしても、文化生活が高まる今日あれもこれもと金さえあればほしいものばかり、資本を村の外へ捨て、

みどこのない状態です。あれや、これやと数多くの表彰をうけても、その中味は依然として生活苦にあぐらをかいた村民、金のあるものだけが物質的な文化に浴せる状態ではないでしょうか。

青年団員の平均年齢は現在十九才という若年で、まだ思想的にも社会的経路もたかめないう若者の集りである。異性関係にも感情的になる頃でもありません。一番活動でき得る二十三、四才にもなれば、もう家庭では一人のかせぎ頭として仕事に追いつけぬ。たえば風聞青年団に出席するにも、その日の家の仕事に追われ、いつの日か二倍以上働かねばならないような団員が多くなつて、本當に団の活動に身がはいらない現状です。また、現在でも青年団活動として行われてきた事業の中で、産業的な活動などが農協を中心とした青年部、蚕業青年等、これらの団体でそれを行われるようになり、青年団として強いて行ふ必要性がうすらぐと共にこれらの表面的な生産活動におされて、自己完成を本體とした青年団活動が一般から軽視され

私たちの青年団

東白川青年団長
田口政春

青年団員の平均年齢は現在十九才という若年で、まだ思想的にも社会的経路もたかめないう若者の集りである。異性関係にも感情的になる頃でもありません。一番活動でき得る二十三、四才にもなれば、もう家庭では一人のかせぎ頭として仕事に追いつけぬ。たえば風聞青年団に出席するにも、その日の家の仕事に追われ、いつの日か二倍以上働かねばならないような団員が多くなつて、本當に団の活動に身がはいらない現状です。また、現在でも青年団活動として行われてきた事業の中で、産業的な活動などが農協を中心とした青年部、蚕業青年等、これらの団体でそれを行われるようになり、青年団として強いて行ふ必要性がうすらぐと共にこれらの表面的な生産活動におされて、自己完成を本體とした青年団活動が一般から軽視され

による命令的統制力があつたのではないでしようか。たゞ五〇％としても百名以上の人が動いたと云う結果になり、多くの人々の注意をひくこともできました。しかし現在の私たちが青年団では団員数も非常にすくなめに、一般の方々からのご意見を聞き下さるようお

云う少数であり、それだけに何を行うにも負担ばかりが多く、また身味になつて協力してくる方も少なからず、淋しい限りであります。こうした状態の中で「次の時代をになうものは青年である」と云いながらも「実際には、青年団が何を悩んでいるかを知ろうともされず一方的に「青年団なんかだめだ」と云うような声を耳にするとき本當にどうしてよいか悲しくなります。それと云う時期は、現在の青年団員数は本村の青年層の四分の一にすぎない青年団であり、過去の活潑であつた青年活動の表面的な原因と云えば、何百人もの団員と年令層も高く、旧軍隊経験者

村の「休日」さまる

◇毎月十五日に実施◇

新しい農村生活を築き上げる上から、村全体の農休日の問題がもちあがり、その是非論がいろいろの会合で話し合われてきたところであるが、このほど村内の区長組長さんが集まつて検討の結果、毎月十五日を村の公休日と定め、これとから実施することになった。

この休日の問題は、昨年八月行われた村民懇談会の席上でとり上げられて以来、全村の話題として青年団、婦人会等でも研究され、先般の「農村まつり」でも討議されたところであるが、その後更に各種団体代表をあつめた社会教育委員会で検討されており、全般的にみてその必要性への認識がたかまつてきているところから、去る十二月十九日の区長組長会議の席上で、毎月十五日を村の休日にすることに決つたわけである。

歯医者さんから治療器具 贈

本村の歯科校医として、長年よい子たちの歯の治療に専念されている神士天祐館歯科医院熊崎道一氏からこのほど日本一健康優良校となつた神士小学校へ歯科用電気モーター、コンプレッサー、歯科用卓子他二点（六万六千円）の歯科治療器具を寄贈されました。

今までに歯科の先生のおりのおかげだと思ひます。病院の先生や歯科の先生には特別お骨折りいただきました。

越原記念文庫

各校へ五年間 おくられる

このような青年たちの切実な悩みを解決していくために、一般の方々からのご意見を聞き下さるようお

一昨年、藍綬褒章を受賞記念として、郷土の教育事業に十万円を寄贈されている名古屋女学院では、こゝろに前学長の故越原春子先生のご遺志をうけつぎ越原記念文庫として村内の各学校の学年毎に毎月一冊づつ（毎月計三冊）の月刊雑誌をこの一月から向う五カ年にわたつて贈りたいとのありがたい申出があり、村では早速各学校と連絡し、このご好意をうけることに